



インスピレーションに なろう

BE THE
INSPIRATION

太田ロータリークラブ
WEEKLY REPORT

No. 2 4 1 3
2 0 1 8 年
11月1日(木) 11/8(木)11/9(金)
第3008回 例会 第3009回 例会
ホームページ http://www.ota-rc.org/

11月1日(木) 例会報告

*****ようこそ来訪*****

米山記念奨学生 レホアン タン 君



◆会長挨拶



先週、25日第四分区A・Bの10クラブのチャリティゴルフがありました。クラブを代表して参加して下さった皆さん、誠にありがとうございました。

また、28日植樹事業がございました。こちらに就きましても、協力してくれた皆さん、ありがとうございました。

今月のロータリーの月間テーマは、「ロータ

リー財団」です。10月が「米山月間」で、11月が「ロータリー財団」ということで、皆さんにご寄付をお願い申し上げます。

また、皆様方におかれましては一人当たり年間150ドル以上の寄付よろしくお願い致します。

◆来訪者ご挨拶

・米山記念奨学生 レホアン タン君



皆様、こんにちは。最近、様々なところに行っておりました。学友会、地区大会などです。学校においては、私は現在卒業論文を書いております。プライベートについては、学園祭でベトナム料理を提供しました。

11月につきましては、ゴルフの予定があります。皆様どうぞご教授願いたいです。

事務所：群馬県太田市飯田町584
 〒373-0851 TEL. 0276 (46) 5400
 FAX. 0276 (46) 5401
 例会場：群馬県太田市飯塚町2056
 ロイヤルチェスター太田
 例会日時：毎週木曜日 12時30分

四つのテスト
 言行はこれに照らしてから
 1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

会 長 橋本 徹
 幹 事 竹部 弘昭
 クラ ブ 西川 宗克 大石 佳
 会報委員会 小林 正知 中島 明浩
 安藤 浩之 小島 啓

◆理事会報告

10月の定例理事会に就いて報告申し上げます。クラブ会報の4ページの右下をご覧ください。例年通り、高校生のユネスコ弁論大会への協賛を行う事が承認されました。また、手足の不自由な子供達を守り・育む運動への協力について、来週から絵はがき等をご希望の方にお買い上げ頂くという形で承認されました。また、地区から協力依頼があったのですが、北海道胆振東部地震に対し、太田クラブの会員一人当たり500円の義援金を寄付する事が決定しました。後日集金させて頂きたいと思っております。4点目として、新会員2名の入会が承認されました。5点目は、事務局員として入局申し込みがあった藤田紀子さんが入局承認されました。



◆奨学金授与・近況報告

◆本日の行事

誕生日・創立記念祝

【誕生日】

今井 弘二 さん
蓑和 章 さん
関口 知 さん
小林 禎 さん

【創立】

星野林次郎 さん
石川 好男 さん
今井 弘二 さん
中野 正美 さん
奥澤 信明 さん
堀江 明彦 さん

年間出席 100%表彰

48年 石川 重政 さん
26年 中野 正
19年 栗原

◆幹事報告

1. 報告事項

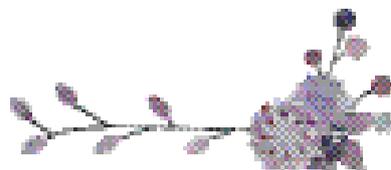
- (1) 過日に行われました、第四分区A・B10クラブの親睦チャリティゴルフ大会に参加された方、大変お疲れ様でした。
- (2) ガバナー月信11月号が配信されましたので、受付にてお配りしております。
- (3) 8次週の例会は、11月8日(木)～9日(金)でいわき平RC訪問移動例会になりますので、出席の方はよろしくお願い致します。尚、バスを利用の方はAM 8:00(8:15出発)までに、太田バスターミナルにお越し下さい。
- (4) 11月10日(土)に、前橋商工会議所にて、ロータリー財団補助金セミナーがありますので、担当の方はよろしくお願い致します。

2. 回覧内容

- (1) 第40回太田発明くふう点ご協賛の御礼状が届いておりますので回覧しております。
- (2) 「第36回2840地区茶の湯研修会のご案内」
日時：12月1日(土)11:00～13:00
場所：茶寮「いま泉」
会費：4000円
- (3) 「地区大会の御礼」
- (4) 「第19回少年少女合唱団群馬県フェスティバル」の招待状が届きましたので、ご興味のある方はパンフレットをお持ちください。
- (5) ロータリー財団寄付のお願い
- (6) 米山記念奨学会特別寄付のお願い

3. 他クラブの例会変更

分区内：館林 RC・太田南 RC・大泉 RC
分区外：桐生西・富岡中央・伊勢崎南・前橋西・前橋東・富岡かぶら・沼田 各 RC



委員会・部会報告

《広報・雑誌委員会》



こんにちは。

広報・雑誌委員会の横幕です。さっそく、2018年11月号のロータリーの友を紹介させて頂きます。

以下紹介ページ。

4ページ、7・8ページ、13ページ、18-26ページ、29ページ。

《出席委員会》

○会員総数	74名	
○事前メイク	23名	} 57名
○本日の出席	34名	
○出席率	77.03%	

クラスフォーラム

「ロータリー財団月間について」

・本年度は200ドル以上の寄付をお願い致します。



RLI方式の設問

- ・ロータリー財団と聞いて何を連想しますか？
- ・ロータリー財団について知っていることはどんなことですか？
- ・国際ロータリーとロータリー財団の違いは何でしょうか？
- ・ロータリー財団の使命は何でしょうか？
- ・ロータリー財団への寄付には、どのようなものがあるでしょうか？また、クラブでは財団に対する寄付をどのように集めていますか？
- ・自分自身の財団寄付額がどのくらいあるか知っていますか？また、調べたことがありますか？

◆点鐘 & 「我等の生業」 斉唱



🌸 本日のメニュー (ロイヤルチェスター太田)



- ・ 献立
- ・ 風呂吹大根
- ・ 海老チリ万頭
- ・ 照り焼きチキン
- ・ 鰯のトマトチーズ焼き
- ・ マスカルポーネチーズのムース



11月8日(木)～9(金) 例会報告

いわき平RC訪問例会

11月8日(木)～9日(金)でいわき平RCを訪問し18名が合同例会に参加しました。冒頭、関口会長より、当クラブから寄贈したピアノの御礼と海岸林再生活動についてお話を頂きました。

いわき市の海岸には全長約10km、幅200m程の黒松林が林立しています。

これは約400年前に松前藩の初代藩主であった内藤長政が、暴風雨や高潮から藩民を守るために植林したことに由来しています。

は東日本大震災の津波被害の減災に大変役に立ちましたが、その影響で海岸林の7～8割が消失してしまったそうです。

5年前から地域のボランティアと協同して、再生活動を毎年継続しているとのことでした。

◆卓話

【いわき平RC・社会奉仕委員長】

2013年10月、太田RCより幼児の教育支援に向けた教材購入費として義捐金を持参したいとお申し出を頂きました(当時の窓口は田部井会長、松本社会奉仕委員長)。

いわき平RCの所属する2530地区テーマは「未来の子供達の輝く笑顔のために」であり、被災地自動共同支援事業として豊間小学校・中学校生徒200名の方に図書券(1名あたり2,000円)を贈りました。

翌2014年には太田RCからグランドピアノを寄贈頂き、いわき平RCを通じて、音楽活動の場を設けている新舞子病院へ提供させて頂きました。

また、地区大会記念事業として竹内パストガバナー(当時ガバナーエレクト)よりチャイルドハウス福丸への遊具を寄贈頂きました。

更に2015年9月には2840地区補助金事業としていわき市平地区津波被災者1,

000名にタオルセットの寄付も頂きまして、本当に様々なご支援に感謝申し上げます。

【いわき平RC・関口会長】

東日本大震災の状況について今一度共有させて頂きます。

2011年3月11日の大震災でいわき市は震度6弱を記録しましたが、更に1ヶ月後の4月11日に市内南西部の井戸澤断層内陸直下型地震により、再び震度6弱の災害に見舞われました。

一連の地震活動と大津波により、いわき市内で全半壊した戸数は4万戸以上にのぼり、460名の尊い命が失われました。

震災後には断水、そして原発事故により物流がストップし市内での生活が困難なことから一時期15万人(いわき市人口34万人)が避難したこともあります。

3ヶ月以内にはほとんどが戻りましたが、現在も3,000名弱の方々が他地域で避難生活を送っています(住民票の移動有無含め)。

また近隣の楢葉町、富岡町、大熊町など双葉郡の住民24,000人がいわき市に避難しており、今年8月1日現在でも19,800名の方が避難生活を送っています。

当時はいわき産の農産物や工業製品は取引先から受け入れ拒否がありましたが、現在ではほぼ解消されています。

しかし水産業については依然として試験操業の段階で、水揚げ量は震災前の8%程度にしか回復しておりません。

いわき市は(Ⅱ)津波による災害 (Ⅲ)原発事故による放射線汚染被害・風評被害 (Ⅳ)避難者の受け入れの3つの困難を乗り越えて復興に力を入れてきた経緯にあります。

本日は被災地域の現状を皆様にお伝えしたく、貴重なお時間を頂戴し誠にありがとうございました。

今後とも宜しく願います。

【太田RC・橋本会長】

未曾有の大災害から7年半が経過しました

が、本日まで参加の皆様には改めて心よりお見舞い申し上げます。

時間の経過と共に着々と復興が進んでいるとは思ものの、関口会長からのお話を伺うとなかなか思うに任せない部分もあることが分かりました。

太田RCは韓国のニュー大田（テジョン）RCと姉妹関係にあり、毎年10万円ずつ拠出し合いお互いの国の事業に資金提供を行っています。

今年はニュー大田RCから10万円頂戴していますので、太田RC分と合算した20万円を海岸線の復興にお役立て頂きたいと考えております。

これまでの太田RCの復興支援事業については既に皆様からお話を頂いておりますので、この場では割愛させていただきます。

太田RCは62年目に入りましたが、いわき平RCは66年目と4つ年上のお兄さんクラブでいらっしゃいます。弟分の甘えで恐縮ですが、どうか今後とも宜しくお願いします。

例会終了後、いわき市平地区の新舞子病院へ移動し、グランドピアノを囲んでの記念撮影と地区記念事業としてオリーブの木を植樹しました。

その後海岸線を散策しましたが、人工の防波堤が黒松林と海岸の間に10kmに亘り、海岸の景色を遮るように構築されていたのが印象的でした。

改めて自然との共存の難しさを感じた次第です。

翌日はゴルフ組はグランディ那須白河GCにて難グリーンを満喫し、観光組は鶴ヶ城周辺の観光（菊観覧、大内宿のねぎそば）を楽しみました。

